



専修大学
国際コミュニケーション学部

千代田区の 文化的多様性を探る

Exploring Cultural Diversity in Chiyoda

2024 年度
千代田学成果報告書

SENSHU UNIVERSITY



卷頭あいさつ	…2
〈掘り起こし隊〉	
学生記者が探る、神保町・九段下の魅力	…4
江戸東京ガイドの会とめぐるキャンパス周辺の史跡	
学生記者によるVMG CAFÉ 九段テラス	
令和における神田神社(神田明神)の役割	…8
清水祥彦氏(神田神社宮司)にうかがう	
〈多文化共生〉	
千代田区における多文化共生の現状と課題	…10
官学民の連携を考える講演と座談会	
〈関連する取り組み〉	
神保町本屋・その他店舗インタビューシリーズ	…14
今井ハイデゼミ	
千代田区に関するドキュメンタリー制作	…18
土屋昌明ゼミ	
〈学生の胃袋〉	
異文化を味わう in 神保町	…20

千代田区の高等教育機関（大学）としての役割の検証 －文化的多様性における国際性に関する観光資源の調査－

街の未来を拓くことを目指して、千代田区と専修大学の双方が力を出し合って共同で進める令和6年度の「千代田学」の成果報告を、ここにお届けいたします。

専修大学の国際コミュニケーション学部は、世界と日本を広く結ぶ人を育てるのを目指し、2020年に神保町の地でスタートしました。そうした学部の目標に沿いながら、キャンパスのある千代田区と連携して、この三年に亘って、わたしたちは千代田区が持つ文化的な多様性と国際性に関する調査・研究を行い、成果を発信してきました。

東京の中心に位置する千代田区には、各国の大使館やさまざまな国際性を持った施設が点在し、また古書店街、いくつもの大学などが知る発信地として大きな役割を果たしてきたことから、これまで多彩な人々が集い、ここに住む人たちとの交流を深めてきました。

わたしたちはこの三年間、千代田区内にあるメキシコ大使館を訪問したり、さまざまなお店を訪ねてお話を伺ったり、千代田区に住む方たちと学生との出会いと対話を映像化したりしてきましたが、こうしたプロジェクトの結びともなる本年度は、「千代田区の魅力を掘り起こす」というテーマをメインに据えて、あらためてわたしたちが日々学び、生活している千代田区の歴史と面白さを見出すことを目指しました。

ここには、そうした中から見出された千代田区の魅力が詰まっています。

神保町にある専修大学で学ぶということは、千代田区で生活するということです。この点にわたしたちは大きな重点を置き、千代田区役所や千代田区社会福祉協議会、NPOの担当者の方々との座談会で、千代田の多文化共生の現状と課題を話し合い、また、千代田区をよく知る「江戸東京ガイドの会」の方々といっしょに散策し、これまで気が付くことのなかった、土地の歴史が持つ重層性を、あらためて見出しました。

さらに、地域の守り神である神田明神や皇居のお堀端にある九段会館への取材、神保町界隈にある各国料理を楽しめるお勧めの食堂の紹介といったことも、わたしたちの活動の活動の成果としてここで報告していますが、もっとも大切にしたのは、若い学生の視線によって千代田区の多彩な姿を浮かび上がらせるという点です。

単なるガイドブックや地域の紹介ではなく、千代田区で学ぶ二十歳前後の若者が、ここに古くから住む方たち、観光や仕事で訪れた海外や国内の人たち、千代田区の今後を見据えてさまざまな計画を練っておられる方たちとの交流を通して見た千代田区の姿が、この成果報告の基盤となっています。

これから社会を支える若い学生と、これまでの歴史を作ってきた地域の方たち、そして今の千代田区を活性化させようと努力なさっておられる方たちが、「千代田学」という土台の上でお互いに繋がりながら作成したのが、この報告です。まずこの成果を見ていただき、そしてぜひ、読む方にもそこに新たな視線で加わっていただきたいと願っています。

専修大学 国際コミュニケーション学部長 根岸 徹郎



本事業の趣旨

千代田区の魅力の掘り起こしと発信

千代田区政の取り組みと連携しつつ、区の魅力を社会に発信する試み

教育・研究機関としての大学の役割

大学は閉ざされた勉学・研究の場ではなく、国際性を持った多様な文化と区民を結びつける開かれた起点

共有する理念

✓ 千代田区に住み集う多様な人々が誇りを持てるまちに

「千代田区観光ビジョン」の基本理念

- 3つの取り組み**
- (1)地域の魅力に触れる—地域の魅力ある資源の認識・発掘—
 - (2)地域の魅力を維持し、発展させる—地域の魅力ある資源の磨き上げ—
 - (3)地域の魅力を創る—地域の魅力ある資源の創出—

✓ 多様性を認めあい、包摂する社会

「千代田区ジェンダー平等推進行動計画」の基本理念

- 3つの考え方**
- (1)性別や性的指向、性自認にかかわらず、誰もが尊重される社会をめざす
 - (2)多様なライフスタイルが実現できる社会をめざす
 - (3)互いに認め合い、だれもが参画できる社会をめざす

➡ 多様な人々や文化が交流し共生しながら磨き上げ、形づられてきたという視点

行動主体

専大生、「掘り起こし隊」

「掘り起こし隊」とは、千代田区が備える魅惑的な力を発見する、あるいは「再」発見することを目的とした学生のグループです。神田キャンパスの三学部（法学部、商学部、国際コミュニケーション学部）の学生有志で構成され、散策や取材など五感を用いながら千代田区の魅力を掘り起こし、伝えます。



2024年度「千代田学」事業 研究代表者
専修大学 国際コミュニケーション学部 小林 貴徳

